

フォルクスワーゲン/アウディ車 ダイレクトイグニッションコイル整備時の 注意事項について

【対 象】：2001年式～ダイレクトイグニッションコイル装着車両全車

脱着・整備作業時の注意事項

フォルクスワーゲン車、アウディ車に採用されているダイレクトイグニッションコイルは、従来のイグナイター、コイル、ディストリビューター、プラグコードを単一の部品に収めた点火装置です。イグニッションコイル本体が精密部品であり、本体内部には ECU からの点火信号を受信する配線基板や、高電圧を発生させるコイルが組み込まれています。

そのため、不適切な取扱いを行うと、内部のマイクロ基板等が損傷し、失火や部品焼損に至るおそれがあります。フォルクスワーゲン社、アウディ社では各メーカー指定定期点検項目にスパークプラグ点検・交換が含まれているため、当該部品の脱着を実施する必要があるため、その際には部品破損を防ぐため、整備書にはダイレクトイグニッションコイルの取り外し作業にスペシャルツールの使用を義務づけています。

ダイレクトイグニッションコイル脱着を実施する際には、整備書に記載する各要領に従い、必ず専用スペシャルツールを使用し、コイル本体に負荷を与えないよう、作業にご留意ください。

JTC4471 VW・AUDI 1.2,1.4,1.8,2.0 FSI・TFSI・TSI 2013年以降  純正部品番号：T10530	JTC4615 VW / ゴルフ、ビートル、パサート、 Polo、トゥーラン  純正部品番号：036905715G / 066905715
JTC4616 VW/フェートン、トゥーラン、 8～12気筒エンジン等  純正部品番号：06A905115D / 06C905115M 06H905115A / 07K90515G / 077905115T	JTC4617 Bora, Golf, Passat, Sharan, R32 Touareg, Phaeton VR6等 V5・2.3・V6・3.2L V5、V6 エンジン等  純正部品番号：06C905115M / 022905715B / 022905715C

※モデルにより作業要領と専用スペシャルツールが異なりますので、必ず作業前に該当する整備書を確認してください。

※コイルのシーリングチューブがスパークプラグに固着し、取り外しが硬い場合があります。コイルヘッド部をドライバー等でこじったり、叩いたりすると内部基板が損傷するおそれがありますのでスペシャルツールを必ず使用し、コイルを垂直に引き出してください。

※適切な防水処理をせずに、エンジンルームの高圧スチーム洗浄等を実施すると、コネクター端子部等からコイル内部に水が浸入し、部品の内部ショートを引き起こすおそれがありますのでご注意ください。